

教育支援協会活動の紹介

教育支援協会は、1999年に教育分野では日本で初めて認証されたNPOで、地域が主体となり、家庭や学校のサポートを含め、子どもたちの教育支援活動を行うことを趣旨として、現在まで全国のネットワークでさまざまな教育サポート活動をして参りました。

教育支援協会の主な活動としては、

- 1、長期休暇中の自然体験宿泊活動（ネイチャーキッズ）
毎年約1500人の首都圏の子どもたちが参加
◆あぶくま自然大学校長(自然体験活動の草分け) 進士徹さんと連携
- 2、原発の影響で野外活動に制限がある福島県の子どもたちの長期受け入れ活動（ふくしまキッズ） 3. 11後約4000人の子どもたちを受け入れ
◆特別賛同人：吉永さゆり、西田敏行、坂本龍一さんほか
- 3、土日の短期宿泊体験活動（イングリッシュキャンプ、サイエンスキャンプ等）
毎年約300人の子どもたちが参加
◆顧問阿部進さん（カバゴン）の指導
- 4、小学校英語指導者認定協議会（J-SHINE）の資格認定講座や研修を企画・運営して小学校の英語活動をサポートする地域人材の研修、育成
現在まで約4万人の資格取得者を育成し、約30%が小学校英語をサポート
◆中央教育審議会（文部科学大臣諮問機関）外国語専門部会座長 吉田研作先生(上智大外国語学部長)と連携
- 5、放課後の学びサポートプログラム（放課後キッズクラブ）
英語体験を主として各地で多くの子どもたちが参加
◆小学校英語指導の草分け松香洋子先生（フォニックスを日本に紹介）と連携
算数国語等の学習サポート
◆統計学の世界の権威、佐藤隆博先生の構造学習法に基づく学習理論を用いた指導法により子どもたちの学習をサポート
- 6、大学入試改革
単に知識だけで学力を測るのではなく、総合的な学力判定の重要性を重視し、特に英語に関しては、上智大学英語学部長の吉田研作先生と連携し、小学校英語指導者認定協議会とも協力して、小学校～大学入試までの英語のありかた、外部人材も含めた指導者の問題、外部試験の活用とその内容検討 等、次期指導要領改定に向けて、さまざまな活動を行う。

等があります。

■ 教育支援協会代表理事 吉田博彦の役職

文部科学省 CS（コミュニティースクール）マイスター
総合的な学習の時間 検討委員
中央教育審議会 外国語専門部会 委員

ゆとり論争以来、子どもたちの学力についてはさまざまな意見がありますが、教育支援協会では、各方面の識者・協力者と連携して子どもたちの真の学力向上と生涯にわたる学習意欲の育成に努めています。

サイエンスキャンプのスタッフの概要

- 1、指導スタッフ：芝野靖（教育支援協会長野 代表理事）
専門分野：地球科学、理数指導・指導法開発歴35年
その他専門分野により、数人のスタッフがリードします。
- 2、プログラム開発サポーター
小林雅弘（東京大学大学院 地震学専攻、元東京大学地震研究所研究員）
専門分野：地球科学、地震学
藤森直樹（東北大学大学院 物理学専攻）
専門分野：宇宙物理学
伊藤ゆりか（米デニソン大学～パデュ大学大学院 生物学専攻）
専門分野：分子生物学 ※英語プログラム参加（英検1級、TOEIC 980）
小川智史（山梨大学大学院 医学工学総合教育部 化学専攻）
専門分野：応用化学
伊藤 潤（信州大学理学部物理学科～東京大学法科大学院 物理学専攻）
専門分野：素粒子物理学
鈴木雅史（信州大学理学部大学院）
専門分野：深海堆積学、マントル地質学

その他、理系の大学生・大学院生もプログラム開発に参加

- 3、リーダー（東京大学、信州大学、山梨大学の理学部・工学部の学生を中心に、子どもが好きで、キャンプ経験のあるボランティアが協力）
※女子には女子リーダーがつき、一緒に活動・生活をします。

【体験の概要】

身近な材料を用いて、マニュアル通りでなく、いろいろな工夫をしながら（失敗もありますが）実験をします。また、普段気づかない身近な自然の観察を通して、自然科学の不思議や、原理に触れる体験です。

1. 自走ロボットの製作
ロボットの動作プログラミングについて学習し、動作プログラムされたロボットを見学します。モーターによる二足歩行ロボットを製作します。
2. 高分子化合物 光るスライムの合成実験
高分子の原理を説明し、材料からスライムをつくります。
いろいろな着色も個々で工夫して行います。また蛍光剤を使って光るスライムも合成します。
3. 星座観察
野島周辺のナイトウォークと、春の星座観察をします。
星座の名前、星の表面温度、明るさ、星までの距離 等のお話もあります。
4. 「とける」を科学する実験
温度変化による物質の融解、物質の水へのとける・とけないの区別、飽和水溶液からの物質の晶出の実験や観察をします。
また希塩酸と炭酸カルシウムや金属との反応も観察します。
5. 2億4000万年前の化石採集
地球の歴史について学び、石灰岩中の古生代の化石（ウミユリ）の化石採集もします。